

○ 長野県信用組合（理事長 河西 勝彦 長野市）

<メッセージ>

当組合は、職員一人ひとりが職場においてやりがいや働きやすさを実感し、充実した家庭生活と両立できる環境作りを目指しています。

今後もより一層世代育成支援に積極的に取り組み、地域金融機関の一員として地域の皆さまの発展に貢献してまいります。

<行動計画>

1 計画期間 平成17年4月1日から平成20年3月31日までの3年間

2 内 容

目標1 育児休業の取得状況を次の水準以上にする。

男性職員:1人以上取得 女性職員:取得率70%以上

目標2 小学校に入学するまでの子を持つ職員を対象とする「所定労働時間を超えて労働させない」制度を制度化する。

目標3 所定外労働時間削減のため、2月、8月に報告形式の「ノー残業デー」を実施し、通知文により意識啓発を行う。

<行動計画の取組状況>

目標1 ・計画期間内に男性職員1名が育児休暇を取得した。

・女性職員の育児休業取得率は87%となった。

目標2 ・平成19年9月10日に育児休暇規程を改定し、制度化した。

目標3 ・従前の週1回のノー残業デーに加え、各部店でノー残業デーを完全実施するため、平成18年2月から20年2月まで毎2月・8月に、事前に実施日を設定し結果を報告する形式での「ノー残業デー」を実施した。

・所定外労働時間の実態(対前年同月比等)をとりまとめて部店長にフィードバックする、業務の合理化・効率化について見直しを図ることなどを通知文等で繰り返し行い、所定外労働時間削減についての啓発を実施してきた。

・その結果、所定外労働時間の減少が図られた。